

平成28年度
第20回兵庫県レクリエーション大会

1. 参加者数 約3,200人
2. 家族での参加が多く見られた
3. 障がい者の姿も見られたが、車椅子で芝生に入ることができなかった
4. 子どもチャレンジは一生懸命チャレンジする子どもの姿があった

(1) 第20回大会をふり返って

(主な意見)

- ・スタッフが少なかった
- ・時間帯によって人の流れが違う
- ・多くの人に来ていただいたので、基礎技術をつしっかり指導できなかった
- ・用具がなくなった
- ・用具に興味を持った人もいた

(2) 次回に向けて

(主な意見)

- ・障がい者や高齢者に広報を
- ・チャレンジ・ザ・ゲームの記録会を
- ・親子で体力測定を
- ・ミニ大会があってもよい

1. 参加者数 約3,200人
2. 家族での参加が多く見られた
3. 障がい者の姿も見られたが、車椅子で芝生に入ることができなかった
4. 子どもチャレンジは一生懸命チャレンジする子どもの姿があった

